

高齢者実態調査「健康とくらしの調査」の実施について

本市では、高齢者への保険・医療・福祉サービスを総合的・一体的に提供するための推進体制の確立を目的として、「半田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定しています。現行計画の最終年度が令和2年度となっていることから、次期計画策定の基礎資料とするため、高齢者の実態調査「健康とくらしの調査」を下記のとおり実施します。

なお、調査にあたり、特に介護予防・健康長寿に関する分析を行うため、介護保険政策の総合的な政策研究や健康の社会的要因を探る社会疫学研究を推進しているJAGES（日本老年学的評価研究）プロジェクトとの共同研究事業として、国立長寿医療研究センターと研究協定を結び、全国の39自治体（予定）で本調査を実施します。

記

1. 目的

高齢者の健康状態やくらし方等を調査し、介護予防施策の推進及び「高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画」の策定に活用する

2. 調査内容

健康状態、生活状況、経済状況、本市の高齢者施策に関すること

※平成28年実施の調査に協力いただいた方については、同意を得たうえで経年変化の分析を実施する。

3. 対象者

本市に住民登録がある65歳以上で要介護認定を受けていない方の半数程度（約11,800名）

4. 調査方法

郵送による配布・回収

5. 日程（予定）

令和元年11月上旬：調査票配布

令和元年11月下旬：調査票回収期限

令和元年11月下旬～令和2年3月 データ入力・分析

◇「健康とくらしの調査」調査項目

調査票は、①基本項目 ②分野別項目（10バージョン）③市独自項目の3部構成とし、それぞれ以下の内容についてお尋ねします。

①基本項目 … 参加自治体すべてに共通する項目（15問 / 10ページ）

- ・健康状態
- ・身体機能状況
- ・日常生活の行動や状況
- ・生活習慣
- ・要介護リスク
- ・社会関係
- ・家族、住宅、周辺環境
- ・経済状況

②分野別項目… 参加自治体すべてに共通する項目（10種類 各2ページ）

- A. 口腔・栄養・眼耳
- B. 自殺・規範・差別
- C. 災害・地域・孤立
- D. 運動・スポーツ
- E. サロン・ボランティア・公園
- F. IADL・介護・仕事・温泉
- G. 薬・医療
- H. 認知・共生
- I. 痛み
- J. 災害・地域・孤立

※10種類の分野別項目は対象者を10分の1ずつに分けて実施

③市独自項目 … 参加自治体ごとに独自に設定する項目（2ページ）

- ・介護予防
- ・生活支援
- ・住まい
- ・介護の希望
- ・認知症の相談

・アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）